

日立労組定期大会
議案書から見える

悪化する働く環境の改善を

日立労組第38回定期大会の議案書から、職場の実態をピックアップしてみました。

労働時間

労働組合が目標としている年間総労働時間千八百時間からはほど遠い実態です。長時間労働が疾病の原因にもなっており、労使が一体となつて、作業量対策や時間外労働短縮に向けた取り組みが必要です。会社は、「適正な労働時間で最大の成果を」などと言っていますが、職場の「人減らしのやり過ぎ、人を増やしてほしい」の声に応えることが重要です。

組合員の約半数が、裁量労働（HIワーク）の対象者になっています。対象者が個人の裁量で仕事ができる条件にあるかは疑問です。HIワーク適用者は、労働時間管理外で「個人

人の裁量で「ノルマ達成のために働かされ、結果的に長時間労働になってます。（お）では、設計を中心にHIワーク者の健康管理時間が部平均で50時間を超えるところがあり、30歳代を中心にした長時間労働の実態があります。

権利

組合員全体での年休切捨て日数は膨大です。年休行使できない理由で最も多いのが「仕事が忙しいから」であり、労働時間の長い20歳～30歳代で特に多くあげられています。労働者の権利として年休のすべてを取得する目標と取組みが重要です。

時間外労働の実態（毎月統計）（時間）

年度	2002	2003	2004	2005	2006
時間外労働時間	20.2	21.3	23.9	26.2	25.7

総労働時間の推移

年度	2002	2003	2004	2005	2006
所定以内労働時間	1860.0	1875.5	1875.5	1875.5	1875.5
総労働時間	1986.1	2010.5	2038.5	2069.5	2065.3

HIワーク適用実態（2006年度の月平均）

対象者(人)	12,714	組合員の47%
適用者(人)	9,628	適用率75%
平均健康管理用時間(時間)	28.9	

年次有給休暇の行使実態（毎年統）（日、%）

年度	2002	2003	2004	2005	2006
平均年休行使日数	15.9	15.5	15.9	15.6	15.3
計画年休行使率	69.2	71.2	69.8	73.4	73.1

年休切捨て実態（人・日・%）

年度	2005	2006			
対象組合員数	34,922	26,913			
平均行使日数	15.6	15.3			
切捨て	総人数	25,790	73.9	18,635	69.5
	10日以上	13,730	39.3	8,024	36.3
総切捨て日数	269436.0	7.7	214666.5	8.0	

健康

近年、罹病率・休業率が大幅に増大しています。とりわけ、メンタルヘルス障害による休業件数は30歳代を中心に近年急増しており、抜本的な対策が急務となっております。（お）は、罹病率、休業率ともに全社平均を大幅に超えており深刻な状況です。2004年以降に激増しているのは、同年に職場に導入された「成果主義賃金制度」、「裁量勤務制度（HIワーク）」との因果関係があると考えられるべきでしょう。



疾病状況

年	2002	2003	2004	2005	2006
罹病率	0.37	0.42	0.51	0.59	0.68
休業率	0.35	0.4	0.48	0.55	0.64
疾病休業件数 ((内)精神障害)	179 (92)	166 (103)	190 (129)	237 (153)	276 (187)

日立懇

<発行> 2007年9月
<茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595

http://www.hitachikon.net

Eメール info@hitachikon.net



「暑いよ〜ッ!」が

挨拶がわり

今年の夏は異常に暑く、クーラーのない職場は悲惨でした。クソ暑い8月は仕事も忙しく、連休も数日休日出勤になった職場もあるほど。

朝礼では「熱中症にならないようにスポーツドリンクや塩分を取るよ」との注意がありました。(旧国分)

せめて休憩室だけでもクーラーを

異常な暑さで、盤製造現場の職場では、熱中症で具合が悪くなり、構内診療所にお世話になった人がいました。

30度をはるかに超す職場は仕事ができる環境ではありません。一日中、あの暑さの中で働いていれば、だれもが具合が悪くなって当然です。予想されなかった異常な暑さだったとはいえ、「せめて、休憩室だけでもクーラーがほしい」の声にこたえて、職場環境の見直しをしてほしいものです。(情制シ)

出張するのも不安 原発

柏崎刈羽原発では日立の現地事務所のロッカーが倒れるほどの強い地震だったという。

昨年8月宮城県沖地震で女川原発。今年3月能登半島地震で停止中の志賀原発。7月

中越沖地震で柏崎刈羽原発。いずれも「想定を越える揺れ」と発表された。こんなに甘い耐震強度の原発では、出張に行くにも不安になる。(旧国分)

10万円ではねえ…

PET検診

「がん発見に有効」と言われるPET検診がHPで紹介されています。人間ドックとのセットとかいろいろあり、料金は病院によってもかなりの違いがありますが、日立総合病院の場合、安いコースでも約10万円もします。

「早期がんでは他の検査に比べ検出率が悪い」という専門家もいて単純ではないようですが、会社補助などで、もっと安くならないものでしょうか。

【PET検診】がん細胞が糖分を多量に消費する特性を利用し、放射性物質と糖を含んだ薬剤を注射して放射線を検出し、断層撮影によってがんを映し出す。

個人パソコン 会社に持ち込んでチェック

家庭にある個人のパソコンについて「会社情報検索ソフトによる削除報告だけでは不十分」として、パソコンを会社に持ち込んで、担当者がチェックするということがやられています。「本人の了承のもと」とは言いますが、なかなかは断られるものではありません。「会社の上層部は従業員を信用していないのか」「プライバシーも何もあったもんじやない」「もつと違う対処の方

法もあるのでは」という怒りの声も出されています。

個人所有パソコンによる会社情報漏えい問題で最悪の事態になったと言えるのでは。(旧国分)

頭が常に仕事思考
ウツにならないか心配

「最近、頭が重い。気分転換に努め、湯につかってビールを飲んでもスッキリしない。そうやって頭が仕事のことを考えている。ウツにならないければよいが」…団地の草刈のとき、(情制シ)勤務の人から訴えられました。やっぱり「働きすぎ」のようです。

孤立して全体見えていない
『失敗学』 畑村洋太郎
教授が指摘

「一人ひとりが孤立している」
畑村洋太郎・東京大学名誉教授が日立事業所で講演し、「日立の職場を外から見ると」ということで指摘しました。さらに「全体を見ていない」「不良を自分のせいと思わない」「現場に行かない」「チャレンジしない」等々と続きますが、よく言われる「成果主義の弊害」としてあげられることと似ていないでしょうか。畑村氏は「失敗学」という学問体系を構築したということ

で有名ですが、大学卒業後、日立製作所で働いたことがある方です。

(日立事業所)

